



株式会社 日本ケアサプライ

2012年3月期 上期決算説明会

証券コード:2393

2011年11月25日

- 「2012年3月期 上期決算の概要」
取締役管理本部長 小磯 隆久
- 「介護サービス市場の概況と当社の戦略」
代表取締役社長 金子 博臣
- 質疑応答

「2012年3月期 上期決算の概要」

取締役管理本部長 小磯 隆久

2012年3月期 上期決算の概要



① 損益計算書

単位：百万円

	2012年3月期 上期実績	2011年3月期 上期実績	対前年 同期比	2012年3月期 通期予想	進捗率
売上高	4,425	4,312	+113	8,700	50.9%
福祉用具サプライ事業	4,018	3,941	+76	—	—
在宅介護サービス事業	407	370	+36	—	—
売上原価	2,523	2,303	+219	—	—
売上総利益	1,902	2,008	▲106	—	—
販売費及び一般管理費	1,449	1,549	▲99	—	—
営業利益	452	459	▲7	990	45.7%
経常利益	511	502	+9	1,060	48.3%
四半期(当期)純利益	264	234	+29	510	51.9%

2012年3月期 上期決算の概要



②貸借対照表

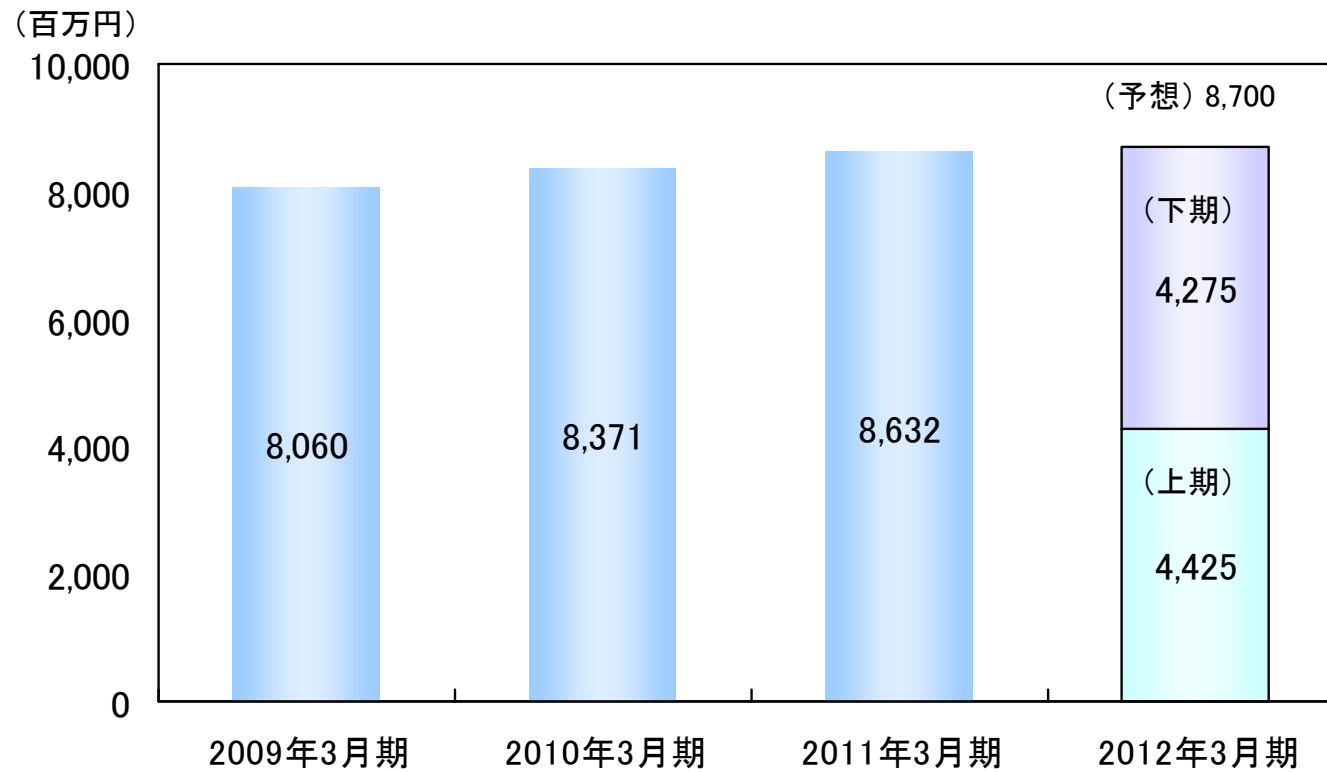
単位:百万円

	2011年 9月末	2011年 3月末	増減		2011年 9月末	2011年 3月末	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	7,691	7,850	▲159	流動負債	1,572	1,534	+38
現金及び預金	1,147	1,344	▲197	固定負債	639	642	▲3
有価証券	2,999	2,999	+0	負債合計	2,212	2,176	+36
短期貸付金	2,000	2,000	—				
その他	1,545	1,507	+38	純資産の部			
固定資産	4,335	4,170	+165	資本金	2,897	2,897	+0
有形固定資産	3,612	3,472	+140	資本剰余金	1,641	1,641	+0
インテリ資産	2,882	2,723	+159	利益剰余金	5,592	5,629	▲37
その他	730	749	▲19	自己株式	▲401	▲401	—
無形固定資産	154	137	+17	少数株主持分	85	78	+7
投資その他資産	567	560	+7	純資産合計	9,815	9,844	▲29
資産合計	12,027	12,021	+6	負債・純資産合計	12,027	12,021	+6

2012年3月期 上期決算の概要



③売上高の推移



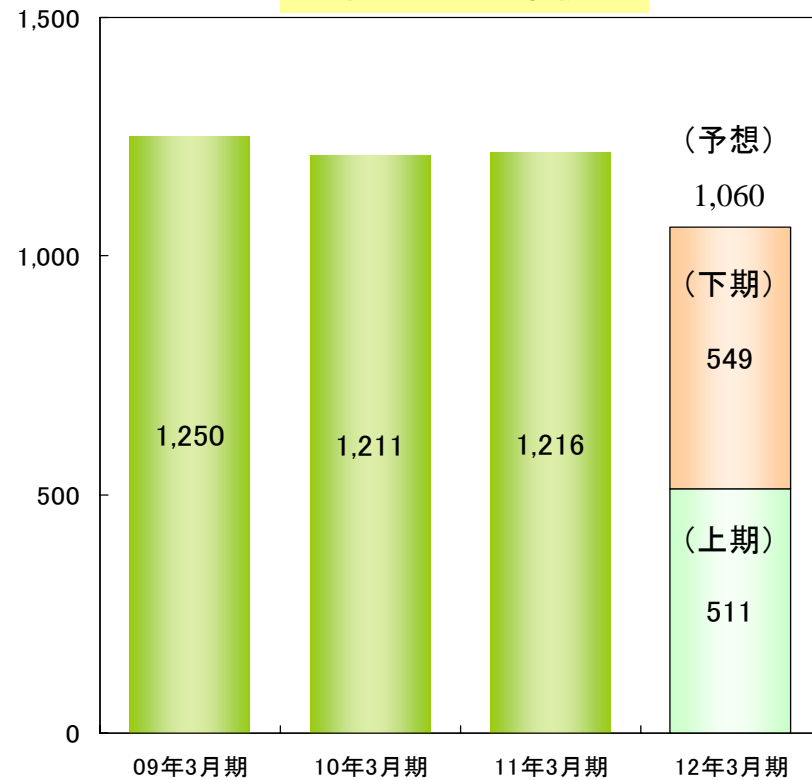
2012年3月期 上期決算の概要



④ 経常利益の推移

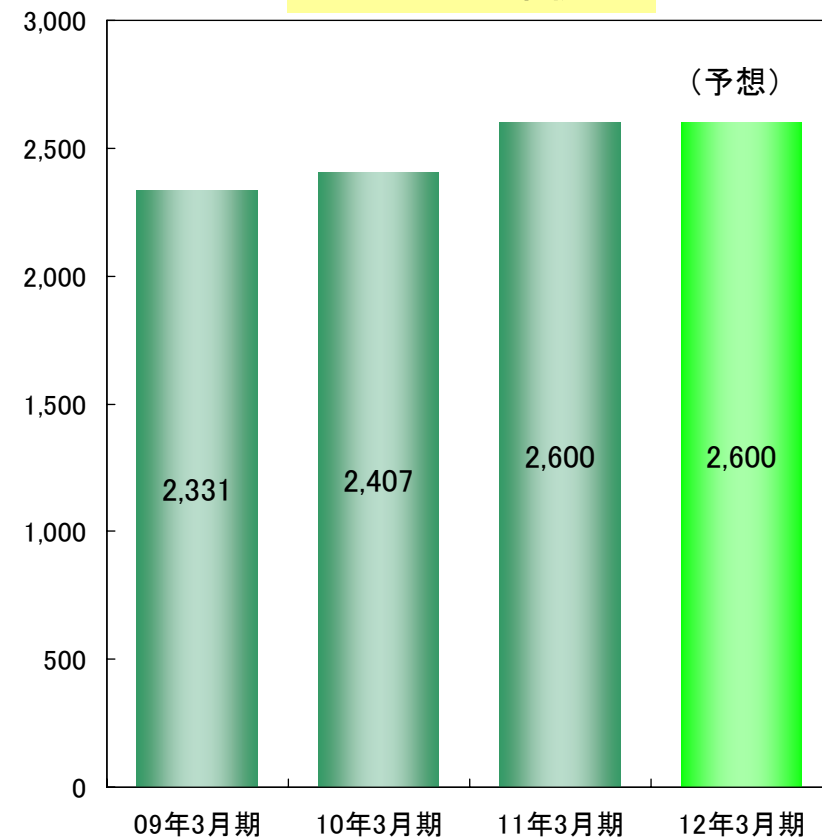
(百万円)

経常利益 推移



(百万円)

EBITDA 推移



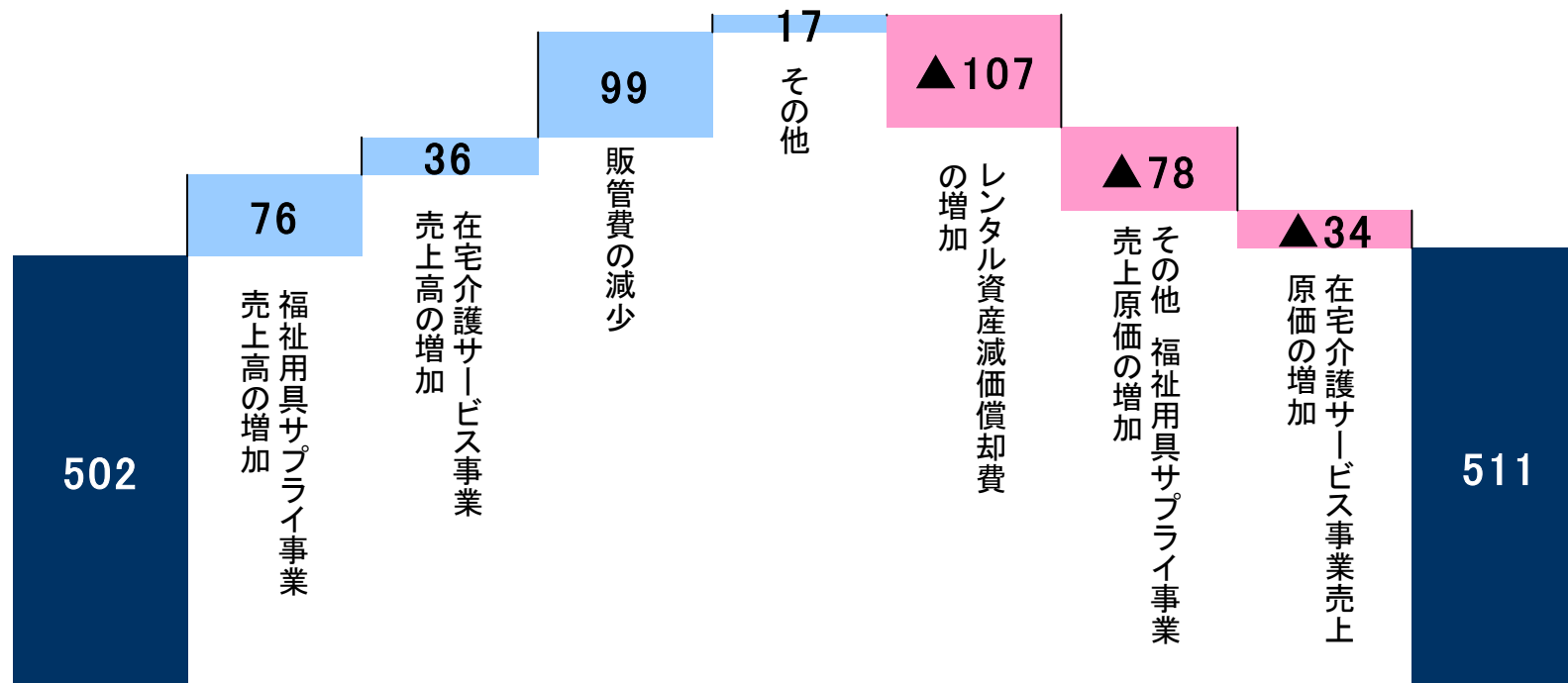
EBITDAは、経常利益＋減価償却費等＋支払利息他で算出。

2012年3月期 上期決算の概要



⑤ 経常利益の実績増減分析

(単位:百万円)



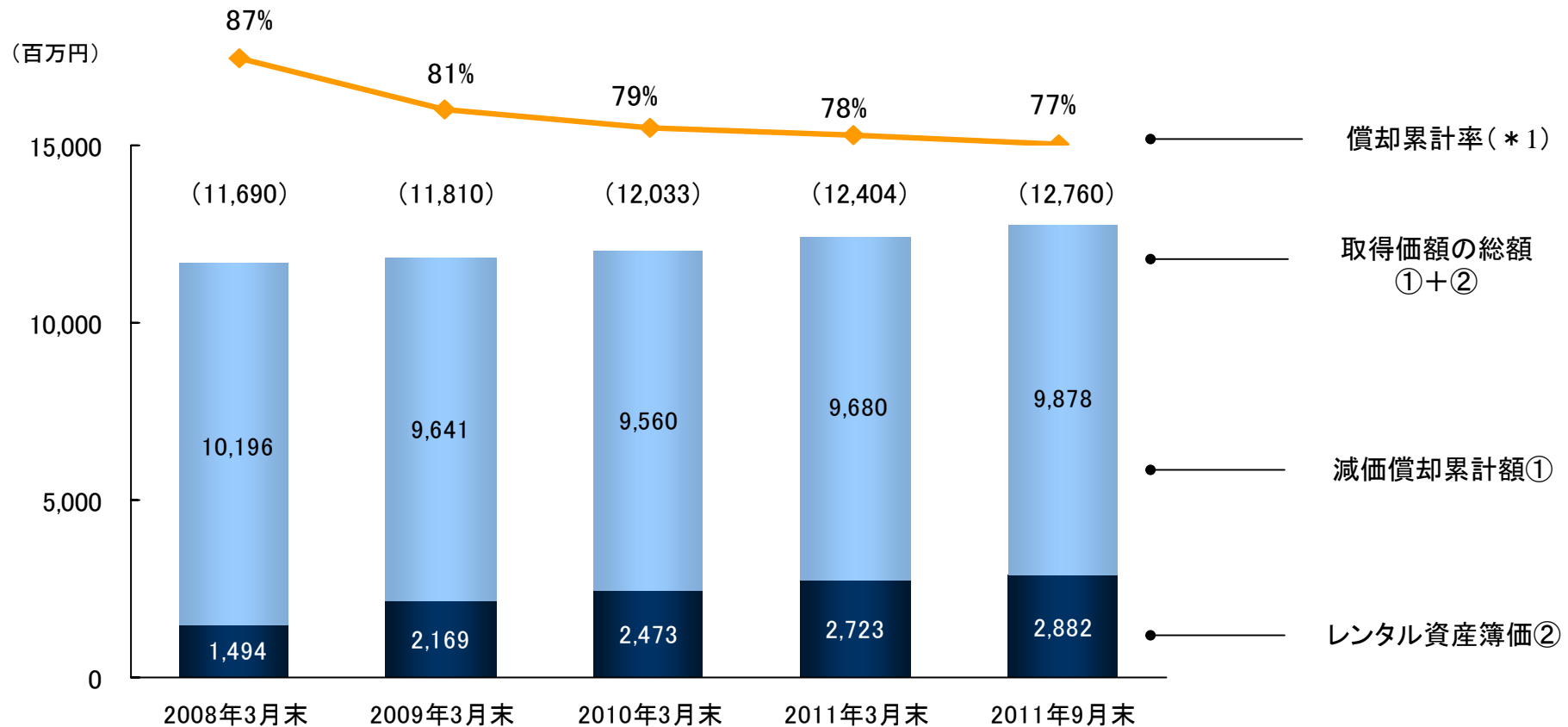
2011年3月期
上期実績

(2010年4月～2010年9月)

2012年3月期
上期実績

(2011年4月～2011年9月)

⑥ レンタル資産の保有状況



*1 「償却累計率」= 「減価償却累計額」÷「取得価額の総額」

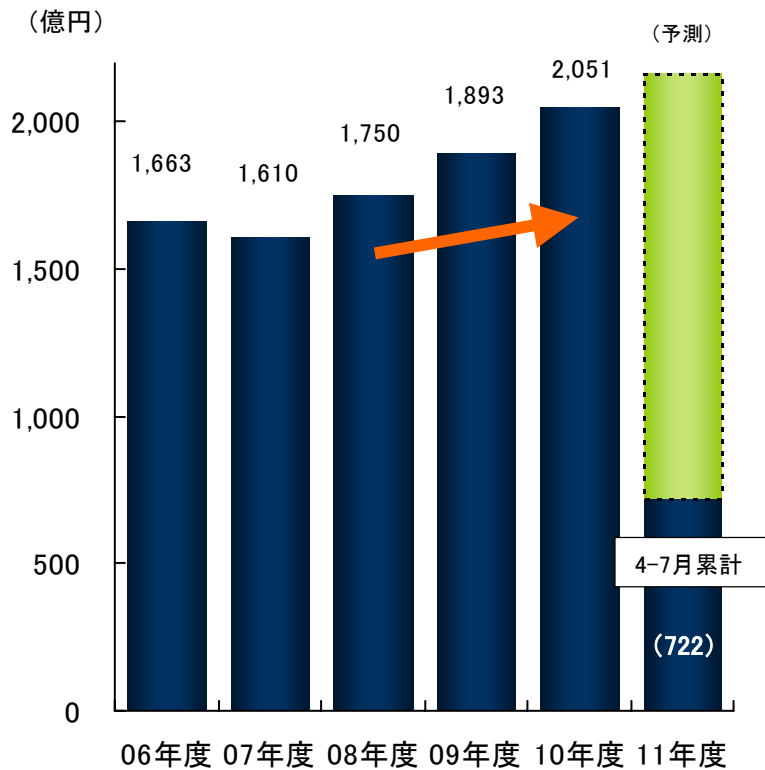
「介護サービス市場の概況と当社の戦略」

代表取締役社長 金子 博臣

福祉用具貸与市場の動向

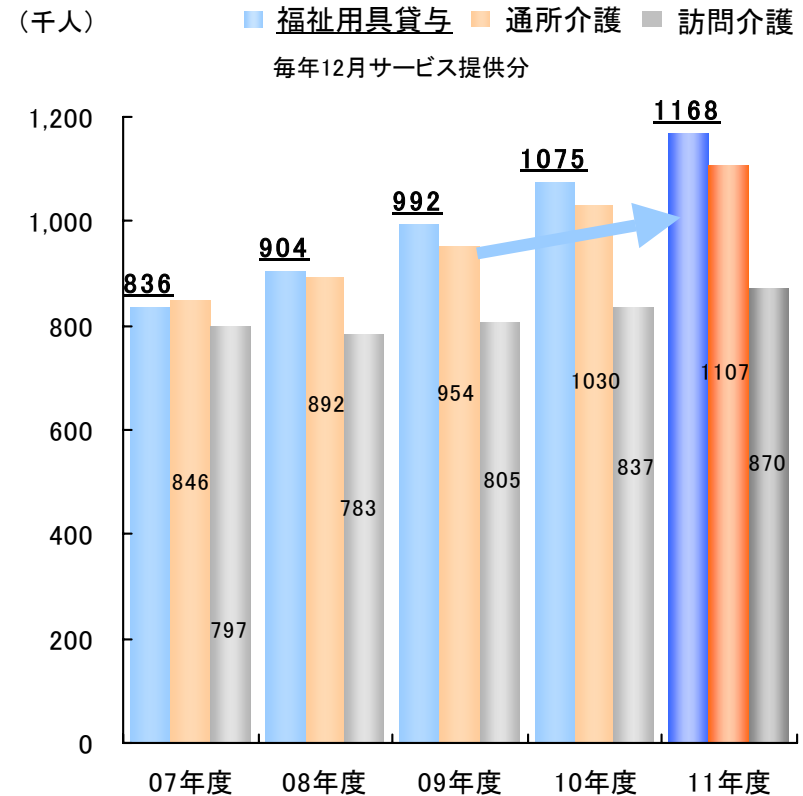


全国の福祉用具貸与費の推移



*介護費とは保険給付額、公費負担額及び利用者負担額を加えた金額
(出所)国民健康保険中央会資料より当社作成

全国のサービス種類別受給者数の推移



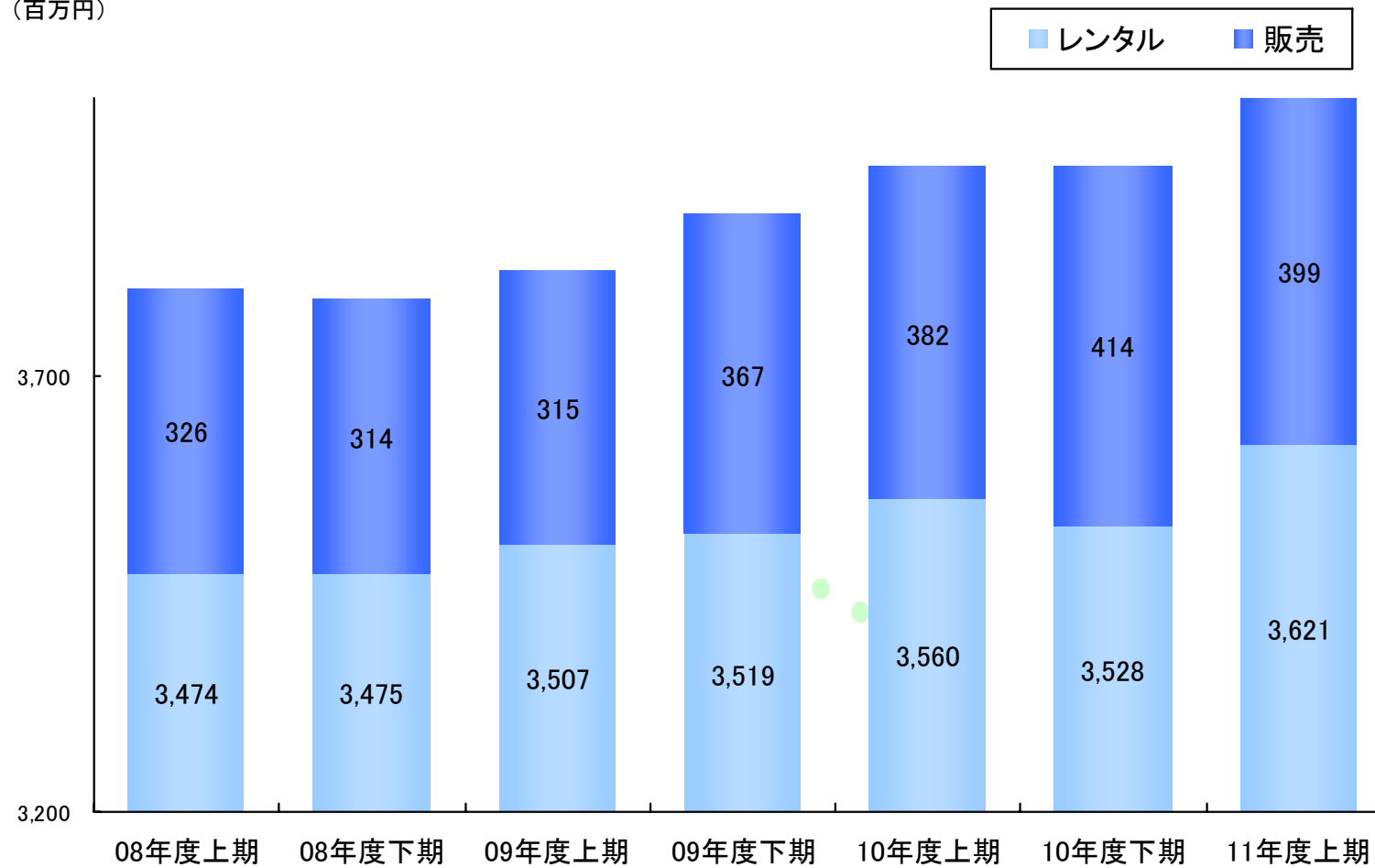
*介護予防サービス受給者数は除く
(出所)厚生労働省 介護給付費実態調査資料より当社作成

福祉用具サプライ事業



売上高推移

(百万円)



① 拠点戦略

- 管轄ブロックの再編成・・・多摩及び西東京営業所を関越ブロックから東関東ブロックへ
- ステーションの新設・・・首都圏を中心としたステーションの新設を加速



【移転】

- 神奈川営業所
及びサービスセンター (4/4)

【新設】

- 松戸ステーション (5/9)
- 世田谷ステーション (8/8)
- 上越ステーション (10/1)
- 日立ステーション (10/1)
- 横浜ステーション (10/17)
- 市原ステーション (11/7)

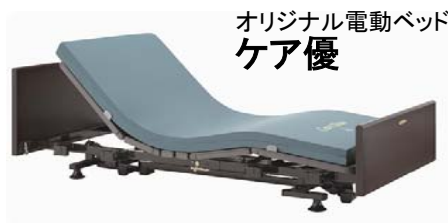
②商品ラインナップ

●商品ラインナップの拡充

- ・レンタル卸として、手すりなどの軽度者向け商品から電動ベッドなどの中重度者向け商品まで、幅広い商品ラインナップの充実に努め、利用者の幅広いニーズに対応。

●オリジナル商品の開発

- ・利用者のニーズをきめ細かく拾い上げ、メーカーと連携して「安全・安心な」オリジナル商品を開発。
- ・主力である電動ベッドの他、貸与件数が伸びている床ずれ防止用具においても商品ラインナップの充実を図る。



オリジナル電動ベッド
ケア優

オリジナルマットレス
ケアリラックス



オリジナル車いす
けあ花がすみ

■利用者ニーズに応える豊富な販売商品

- ・利用者のニーズに応える幅広い販売商品への対応

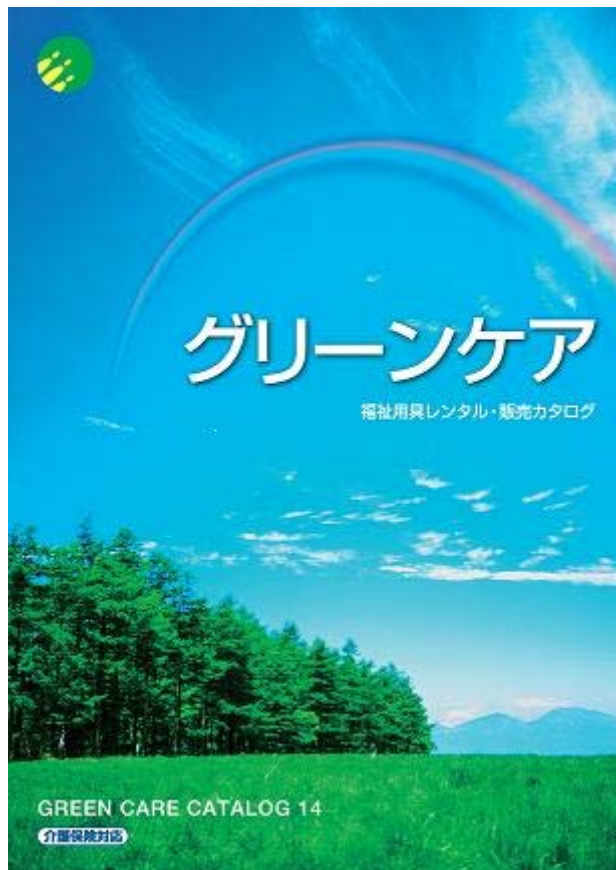
とろみ調整食品

トロミダイヤ



③事業者支援

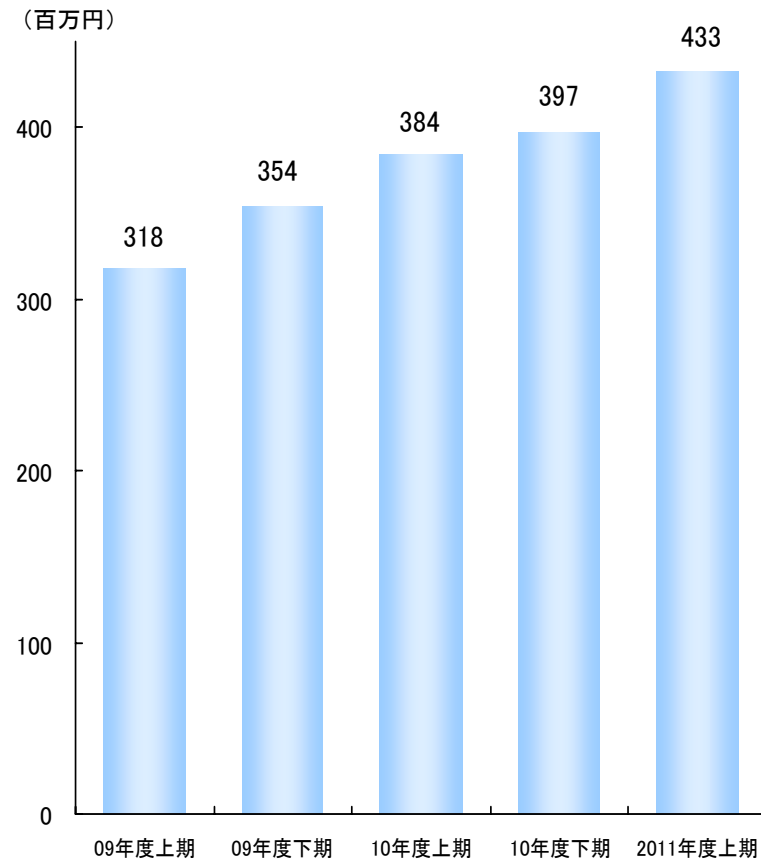
●事業者オリジナルのレンタルカタログ作成支援



在宅介護サービス事業



売上高推移



【 在宅介護サービス事業会社一覧 (2011年9月末現在) 】

事業会社名	提供サービス	所在地
(株)グリーンケアサービス	人材サービス	東京都港区
(株)グリーンケアふらの	小規模多機能ケア	北海道富良野市
(株)グリーンケアガーデン	小規模多機能ケア デイサービス/居宅介護支援	秋田県秋田市
(株)グリーンケアブリッジ	小規模多機能ケア 訪問看護・リハビリテーション	福島県郡山市
グリーンケアヴィレッジ(株)	小規模多機能ケア デイサービス/居宅介護支援	千葉県東金市
(株)ライフタイムメディ	訪問看護・リハビリテーション /デイサービス/居宅介護支援 /福祉用具貸与	東京都 杉並区/世田谷区 /国立市
(株)グリーンケア芳珠	小規模多機能ケア 訪問看護・リハビリテーション	石川県能美市
(株)グリーンケアは一ねす	小規模多機能ケア デイサービス	島根県出雲市

注。2011年4月1日付で(株)ライフタイムとグリーンメディ(株)は合併致しました。

海外事業

高齢者人口が増大する中国・台湾を中心とした事業展開

- ・市場調査を本格化
- ・現地パートナー候補との対話
- ・本邦福祉用具メーカーからの輸出・現地販売支援

医療機関との連携

介護事業を展開する医療機関との連携拡大

- ・福祉用具事業を行なうMS法人との取引拡大
- ・居宅介護/訪問看護を行なうMS法人とグリーンケア事業者の関係強化を支援

福祉用具における保険給付の在り方検討会

個別援助計画（個別サービス計画）作成の義務化検討

- ・ 利用者の状態を記録として残すことで、担当者や介護支援専門員、利用者、家族間の情報共有や共通理解につなげることができる。
- ・ 福祉用具選定の理由を明確にすることで、利用者の状態の変化に応じたモニタリングや機種変更がスムーズに行える。
- ・ 福祉用具を利用する上での留意事項について幅広く共有でき、事故防止につながるほか、リスクマネジメントに役立てることができる。
- ・ 情報収集などで利用者の状態像を把握し、文書化することで、福祉用具専門相談員のスキルアップにつなげることができる。

福祉用具における保険給付の在り方検討会

介護保険福祉用具・住宅改修の対象種目の

追加について

- 【福祉用具(貸与)】
 - ・介助用ベルト(入浴介助用以外のもの)
 - ・自動排泄処理装置(尿と便が自動的に吸引でき、洗淨機能を有するもの)
- 【特定福祉用具(購入)】
 - ・便座の底上げ部材
- 【住宅改修】
 - ・通路等の傾斜の解消
 - ・扉の撤去
 - ・転落防止柵の設置

2012年3月期 業績予想



2012年3月期 連結業績予想

単位:百万円

	2012年3月期 計画	2011年3月期 実績	増減
売上高	8,700	8,632	0.8%
営業利益	990	1,130	-12.5%
経常利益	1,060	1,216	-12.9%
当期純利益	510	576	-11.6%
EPS(1株当たり当期純利益)	2,876円	3,251円	
BPS(1株当たり純資産)	—	55,076円	
ROE(純資産当期純利益率)	—	6.0%	
ROA(総資産経常利益率)	—	10.2%	

*** 本資料に関する注意事項 ***

本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記述されている見通し・計画とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。